

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

江戸川(矢切の渡し)

2022
July 7

ガバナー月信 Vol.1


**IMAGINE
ROTARY**
Rotary
District 2790
発行/2022年7月1日
COPY FOR MEMBERS

To Club Presidents and Secretaries in District 2790 (CHIBA)

地区スローガン

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、 千葉から世界を変えていこう！」

国際ロータリー第2790地区 2022-23年度
ガバナー 小倉 純夫(松戸RC)

1. はじめに～自己紹介～

皆さん、こんにちは。本年度当地区ガバナーを務めます松戸RC所属の小倉純夫です。私は、現在松戸市内で弁護士を開業しています。主に民事弁護を担当しています。弁護士になって34年になります。その前は、10年ほど裁判官をしていました。ロータリー歴は、平成3年松戸RCに入会し、今年で32年目になります。

2. RIのテーマと当地区スローガン

本年度RI会長、ジェニファー E. ジョーンズ氏は、本年度RIテーマを「**IMAGINE ROTARY**」としました。ロータリーが、世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためには、ロータリーの力と繋がりを生かすよう呼びかけました。

そして、「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚める時、その世界に変化をもたらせると知っています。私たちは今、果敢に目的意識を持って行動し、

リーダーシップを発揮できるかどうか問われています。」「ロータリーは繋がりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを作り出していく必要があります。ロータリーは、それをあらゆるレベルで行うことができます。私たちには、皆夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。」そして、「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」と結ばれました。

RIテーマは非常に抽象的でどのような解釈も可能ですが、私は次のとおり解釈しました。

- 1) クラブのビジョンを明確にし、より多くの会員の参加を得て
- 2) より良い未来を想像して、新しい奉仕活動に取組み、その夢の実現のために行動しましょう
- 3) そしてその取り組みの中に青少年への支援を発展、充実させましょう

そこで、本年度当地区スローガンとして、「**ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!**」とすることにしました。

ロータリー活動によって培われた仲間同士の信頼・友情(fellowship)を繋ぎ、千葉という地域から世界を少しずつでも変える奉仕活動(service)を起こしていこうという趣旨です。私たちは今より少しでも住みよい社会や世界を想像しながら行動し、一步一步地域に根差した奉仕活動を実践することにより、地域社会に変化をもたらし、それがひいては世界を変える一歩になることを確信しています。ロータリーの力と繋がりを、世界のネットワークを信じ、信頼できる仲間そして地域の人々との協力関係を深めながら、その夢を実現するための行動を起こしていきましょう。これが私の当地区スローガンの主旨です。

なお、私がこれまで考えていたスローガン「**ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう!**」は、地区の第2スローガンにしたいと思います。ロータリーの基本は、親睦(fellowship)であり、奉仕(service)です。何よりもロータリーは、楽しくなければ続けることは出来ません。楽しく奉仕活動を実践していきましょう!

改めまして、1年間どうぞよろしくお願ひ致します。

2022-23 年度 ガバナー公式訪問 グループ別日程

グループ	クラブ名	月	日	曜日	例会
1	市川	8	4	木	昼間
	市川東	8	30	火	昼間
	市川南	8	17	水	昼間
	浦安	8	19	金	昼間
	市川シビック	7	25	月	夜間
	浦安ベイ	7	28	木	夜間
2	船橋	8	2	火	昼間
	船橋西	7	29	金	昼間
	鎌ヶ谷	9	8	木	昼間
	船橋東	9	8	木	夜間
	船橋南	8	31	水	夜間
	船橋みなと	8	2	火	昼間
3	千葉	8	22	月	昼間
	新千葉	9	14	水	昼間
	千葉西	9	13	火	昼間
	千葉中央	9	1	木	昼間
	千葉幕張	9	20	火	昼間
	千葉東	9	12	月	夜間
	千葉若潮	9	29	木	夜間
4	千葉南	9	30	金	昼間
	市原	9	29	木	昼間
	千葉港	9	30	金	昼間
	市原中央	9	27	火	昼間
	千葉北	9	21	水	昼間
	千葉緑	9	6	火	昼間
	5	木更津	10	6	木
上総		10	6	木	昼間
富津中央		10	6	木	昼間
木更津東		10	5	水	昼間
君津		10	3	月	昼間
袖ヶ浦		10	3	月	昼間
富津シティ		10	5	水	昼間
6		館山	10	12	水
	鴨川	10	21	金	昼間
	勝浦	10	21	金	昼間
	千倉	10	21	金	昼間
	鋸南	10	12	水	昼間
	館山ベイ	10	12	水	昼間
7	茂原	11	17	木	昼間
	東金	11	24	木	昼間
	大原	10	20	木	昼間

グループ	クラブ名	月	日	曜日	例会
7	大多喜	11	8	火	昼間
	成田空港南	10	27	木	昼間
	茂原中央	10	11	火	昼間
	大網	10	11	火	昼間
	東金ビュー	11	24	木	昼間
	8	銚子	11	2	水
旭		12	2	金	昼間
八日市場		12	2	金	昼間
銚子東		11	2	水	昼間
9	佐原	12	8	木	昼間
	多古	11	15	火	夜間
	小見川	11	15	火	夜間
10	佐原香取	10	17	月	夜間
	成田	11	11	金	昼間
	八街	11	30	水	昼間
	印西	11	14	月	昼間
	白井	11	14	月	昼間
	富里	11	30	水	昼間
	成田コスモポリタン	11	9	水	昼間
11	柏	8	24	水	昼間
	我孫子	8	23	火	昼間
	柏西	8	5	金	昼間
	柏東	8	25	木	昼間
	柏南	8	23	火	昼間
	12	習志野	8	31	水
八千代		8	26	金	昼間
佐倉		10	26	水	昼間
八千代中央		7	26	火	昼間
四街道		10	18	火	昼間
習志野中央		7	28	木	昼間
佐倉中央		10	26	水	昼間
13		松戸	12	14	水
	松戸東	11	18	金	昼間
	松戸北	12	7	水	昼間
	松戸中央	12	1	木	昼間
	松戸西	12	1	木	昼間
14	野田	8	8	月	昼間
	流山	12	13	火	昼間
	野田東	9	2	金	昼間
	流山中央	12	13	火	昼間
	野田セントラル	9	2	金	昼間

略 歴

氏 名 小倉純夫(おぐらすみお)
 生年月日 1953年(昭和28年)2月8日生
 所属クラブ 松戸ロータリークラブ
 職業分類 法律 弁護士(民事)
 事業所 わかば法律事務所

【ロータリー歴】

1991年2月 松戸ロータリークラブ入会
 1994-95年度 クラブ幹事
 2006-07年度 クラブ会長

2016-17年度 第12分区(現13G)ガバナー補佐
 2019-20年度 ガバナーノミニエ・デジグネート
 2020-21年度 ガバナーノミニエ
 RIのロータリー財団委員会統括副委員長
 2021-22年度 ガバナーエレクト

【認証】

メジャードナー
 ベネファクター
 米山功労者





2022-23 年度 国際ロータリー会長メッセージ RI 会長エレクトが2022-23 年度会長テーマを発表

記事 Ryan Hyland

2022-23 年度 国際ロータリー会長 ジェニファー E. ジョーンズ

Windsor-Roseland ロータリークラブ

ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ(カナダ・オンタリオ州)会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

7月1日に国際ロータリー初の女性会長に就任するジョーンズ氏は、世界中のガバナーエレクトを対象とする年次研修行事である国際協議会に先立って今回の講演を行いました。新型コロナウイルス流行のため、国際協議会は当初の日程から延期され、2月7日～14日にバーチャル形式で行われます。

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようによいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができました。

果たしがいのある責任を会員が担えるように

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。

「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な「部品」を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」

積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」

“想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています”

2022-23 年度 RI 会長 ジェニファー E. ジョーンズ

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」

さらに、ローターアクト会員1名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命したこと、また、複数のローターアクトを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。

「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています」

2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既にこの目標が達成されているものの、まだ先は長い、とジョーンズ氏は言います。また、ローターアクトでは既に会員全体の50%以上が女性であることを指摘しました。

ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある」とジョーンズ氏。「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」

「私たちに皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」

略歴

ジェニファー E. ジョーンズ

(Windsor-Roseland ロータリークラブ カナダ、オンタリオ州)

ウィンザーにあるMedia Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion, Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞しました。また、法学の博士号(LL.D.)を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は1997年にロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now:歴史をつくるカウンタダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的としたテレソン(#ロータリーによる対応)を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超級の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・克蘭フ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。



ご挨拶

国際ロータリー 第2790地区
2022-23年度地区研修リーダー
パストガバナー
得居 仁 (松戸東 RC)

京都紫野大徳寺の塔頭真珠庵の本堂に、墨跡二幅「諸悪莫作」「衆善奉行」が掛けられています。

コロナ感染の波がいったん収まった昨年の秋、長年の願いが叶い、曾我蛇足と長谷川等伯が描いた重要文化財、方丈の襖絵修復の完成を記念する特別公開で拝観する機会に恵まれました。

雅号狂雲にちなんだ詩文集「狂雲集」に、「我、本来迷道の衆生、愚昧、深き故に迷いを知らず」との激しい言葉吐きながら、「光陰惜しむべし／時は人を待たず／勤むべし励むべし」ともする、私のような凡人の理解をはるかに超えた一休宗純禅師の書です。

街道を行く・大徳寺散歩の司馬遼太郎によれば、竹筆に墨をたっぷりつけ、四字一気に書きおろしたものと思われ、写真では墨の色がまっくろであったがクロではない。最初の“諸”の字は濃いですが、筆の中の墨が薄れるとともに次第に無数のスジがあらわれてきて、スジのあつまりとしての墨色が出てきているのである。これによって漆黒であることからのがれ、遠目には、青灰色に見える。

力が満ち溢れていますが、優美でもあり、そして、清々しく、心が澄まされて行く思いでした。限られた拝観時間が何とも惜しかった晩秋の京都のひとつきでした。

中学校の漢文の授業で学んだ長恨歌しか知りませんでした。中国唐代の詩人白居易(楽天)は、禅道を求め、当時の代表的な禅師であった鳥窠(樹の上で仙人のような暮らしをしていることから、鳥の巣という意味です。)を訪ねて、「仏教というのは、ひとことでい

えば何なのか」と尋ねました。すると、鳥窠(道林)和尚は樹の上から、「諸悪莫作(しよあくまくさ)衆善奉行(しゅぜんぶぎょう)自浄其意(じじょうごい)是諸仏教(ぜしよぶつきょう)」と答えました。

悪をするな、善をせよ、そして自浄其意することだ、自分の力で心を浄める道だ、ということです。

あまりにも平凡な答えに白楽天はあきれて、「そんなことは当たり前のことで、三歳の童子でも知っていることではありませんか」と反発したところ、鳥窠は、「三歳の童子でも知っているであろうが、八十の老人でさえ行うことは難しいのだ」と、答えたという話が基になった書です。

1912年のノーベル生理学・医学賞受賞アレキシス・カレルは、読み継がれている全世界で1000万部を突破したベストセラー「人間この未知なるもの」の中で、「筋肉は活動すればするほど発達する。器官は使われないと退化する。筋肉や器官と同じように、知能と道徳も訓練が不足すると退化する。」と言っています。1935年の刊行ですが、今も色褪せることのない真理を説いています。

例会において、親睦を通じて、自己研鑽を遂げ、道徳心を高揚させて徳性と品格を高め、職業の質、職業倫理の向上を図り、「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の標語の下に、「自己と利他とが調和された理想社会」の実現を目指す実践的倫理運動であるロータリーが、職業奉仕を、繰り返し、繰り返し呼び掛けているその理由はここにあるのです。

ガバナー補佐紹介

第1グループ ガバナー補佐 山崎 智弘 (市川シビック RC)



『肅々と…』

ガバナー補佐の任務は、担当のクラブ内の最新情報を把握し課題を解決に導き、目標達成に向けクラブリーダーを指導するとあります。(略)ガバナーのアシスタントとして以上の任務を肅々と活動していきたいと思えます。さて、2022-23年度、RI会長は「イマジン ロータリー」を発表され、DEIの重要性に着眼点をおきながらロータリーの未来を描くことであると結ばれました。

小倉ガバナーは、地区スローガンに「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!」「ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう!」と述べられました。RI会長、小倉ガバナーの目標を実現すべく第1グループガバナー補佐としてガバナーとの橋渡し役を担っていく所存でおりますので、一年間ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

第2グループ ガバナー補佐 山崎 新一 (船橋東 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

ガバナー補佐就任にあたり、ご挨拶をさせていただきます。

2022-23年度RI会長は「IMAGINE ROTARY」をテーマに世界中のロータリアンに問いかけました。

“想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。

私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています”

「私たちは皆、夢があります。しかし、そのために行動するかを決めるのは私たちです。」

小倉ガバナーは、地区スローガンとして「**ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!**」

ロータリーの基本、親睦(fellowship)であり、奉仕(service)活動を実践し「ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう!」を提唱しています。

第2グループガバナー補佐として、第2グループ6クラブで連携しロータリアンの家族も含めた親睦活動やR財団補助金を活用し、地域や海外への奉仕活動を今まで以上に実践して、グループ全体で世の中を変える千葉から世界に発信して行きたいと思えます。

第2グループ各クラブの会員の皆様、第2790地区会員の皆様ご協力をお願いします。

第3グループ ガバナー補佐 星 聡 (新千葉 RC)



ガバナー補佐就任にあたって

第3グループは千葉市内において、積極的に奉仕活動を推進する7つのクラブで構成されております。永き歴史を持つクラブも多く、ガバナー補佐に就任させて頂くにあたり、各クラブの長年に渡る活動に対し敬意を表しますと共に、大変身の引き締まる思いであります。

ガバナー補佐として、クラブ基盤強化のお手伝いをさせて頂くと共に、各クラブの特長をさらに伸ばしていただくよう努力させて頂きたいと思っております。RIではビジョン声明に伴う戦略的優先事項に加えて、DEIというものを推進する施策が採られるようになりました。これまでにないものを推進する上で、最も重要なことは、より分かりやすく正確な情報の伝達であると考えております。そこで、年間を通じて、情報の伝え方にこだわり、しっかりと認識を共有することによって、千葉から世界を変えるためのエネルギーが生み出されることを願っております。一年間、宜しくお願い致します。

第4グループ ガバナー補佐 鈴木 美津江 (千葉南 RC)



ガバナー補佐就任にあたって

2021-22年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大からロータリー活動も思うに任せない年度になりました。昨今ワクチンの拡大等により少し落ち着いてきている処です。何とか今年度は日常のロータリー活動ができるよう祈りたいです。

幾つかの会議・セミナーに参加させて頂き、ガバナー補佐の任務はガバナーの分身としてRI・地区の方針を確実に会員の皆様にお伝えすること、又皆様の意見をガバナー・地区にお伝えすることと認識いたしました。

RIのテーマ「**IMAGINE ROTARY**」

第2790地区小倉ガバナーのスローガン

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう！」

このスローガンを熟慮し、ロータリーの奉仕理念をもう一度確認。長期・中期の計画を見直し、そして立案し元気なクラブを実践する一年にいたしましょう。

我がグループでは、いかに地区ロータリー皆様との信頼を繋いでいくか、今年もこのことを重点の一つと考えています。

「楽しくなければロータリーではない」と諸先輩から享受を受けています。

この一年楽しみながら有意義に進めていきましょう。

皆様の御協力・御指導を宜しくお願いいたします。

第5グループ ガバナー補佐 梶 暉芳 (木更津 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

今年度RI会長テーマ「IMAGINE ROTARY」これは、ロータリーが未来に向かって行動しようと言う力強いテーマであります。当地区小倉ガバナーは「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、DEIの推進を心に置きながら千葉から世界を変えていこう！」とのスローガンを掲げ、ロータリーを楽しみながら奉仕活動を行おうとの方針であります。

小倉ガバナーの方針に基づき、第5グループではグループ傘下7クラブの会長、幹事と緊密な連携を図りながら活動していく所存で、具体的には、7クラブ合同の奉仕活動を企画し、地域の活性化、ロータリーの公共イメージの向上に努めてまいります。いずれのクラブも会員数の維持、退会防止に努力しておりますが、現状では新たな会員の獲得に苦勞しております。ロータリー活動の本来の目的に立ち返り、会員相互の親睦を図りながら奉仕活動を楽しみたいと考えており、クラブ同士の積極的な合同例会、行事等の開催について会長幹事会を通して奨励し他クラブとの交流の増加により、新しい会員同士の個人的な繋がりがより強く、盛んになることでクラブの活性化に発展していくことと考えております。

第6グループ ガバナー補佐 中村 吉政 (勝浦 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

ガバナー補佐を引き受けるにあたり、始めに『風通しが良く、互いに協力し合えるグループにしたいと思います！』と、各クラブの会長にお話し致しました。ロータリーはクラブが主役です。地区は、各クラブが活気あふれるクラブで有り続けるためのそのお手伝いをする役目ですので、その橋渡し役がガバナー補佐である私の任務です。RIや地区の方針を全クラブに確実に伝達し、逆にクラブからの要望も地区に確実に伝える事はもちろん、課題となっている点の解決に向けては、地区だけでなくお隣のクラブ間同士の協力ができる体制作りに取り掛かりたいと思います。ロータリー歴も浅い若輩者の私に何が出来るかと考えました結果、まずは持ち前のフットワークを生かし全てのクラブの状況を把握し、その上で仮に会員数が少ないクラブであっても、グループ内で協力し合える体制を構築していきたいと思います。1年間という限られた時間ではございますが、微力ながら精一杯努力する所存でございますので宜しくお願い致します。

第7グループ ガバナー補佐 平野 一隆 (大原RC)



ご挨拶

ガバナー補佐の在り方がより問われている昨今の状況下での拜命は、大きなプレッシャーをも感じております。2021-22年度のガバナー補佐選出の際、グループ再編案と共に地区内では多くの場面でDLPを基にした考え方が語り合われました。小倉ガバナーは、PETSにおいて「地区とクラブ・会員間での十分な意見の疎通が図れなかったことによる“すれ違い”」「地区とクラブ・会員間との信頼関係の再構築がガバナーに課せられた最大の任務である」と仰っています。

このことを受け、私はガバナー補佐に与えられた数々のミッションの遂行に向け努力すると共に、忘れてならないのは、①発信されたガバナーの意向について細かなニュアンスを含めた説明、②地区に対する意見の可能な限りの吸い上げ、③ガバナーへの報告、であろうと考えています。第7グループの各クラブ・ロータリアンが信頼関係で結ばれ、誇りを持ってロータリー活動を行う手助けができるよう精一杯務めさせていただき所存です。1年間よろしくお願いいたします。

第8グループ ガバナー補佐 信太 秀紀 (鉾子RC)



ガバナー補佐就任にあたり

2002年に入会して以来、4年目の2006年に幹事、12年目の2014年に会長をさせていただき、ロータリー歴は20年となりました。ロータリーに入会して多くの会員の皆様と知り合いとなり、絆を深めさせていただきましたことは、私のかげがえのない財産であります。本年度、浅学菲才の私にガバナー補佐としての責務が務まるかどうか、まことに不安ではありますが誠心誠意努力する所存でございます。また「He profits most who serves best」このロータリーの精神を忘れることなく、小倉純夫ガバナーのもと、担当各クラブがさらに活性化するように、会員の皆様とのご縁を大切にしながら、役目を果たしていきたいと思っております。今年一年間、第8グループの皆様のご温かいご指導ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

第9グループ ガバナー補佐 大堀 成美 (佐原RC)



「コロナ禍から通常活動へ」

新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延という有史以来経験したことのない災厄に見舞われ、ロータリーにおいては、一昨年、昨年と、クラブの通常例会開催もままならず、第9グループでは、ロータリー情報研修会、IM等についても、直接顔を合わせる形式での開催は控えざるを得ない状況が続きました。

本年度こそは、クラブにおいても、グループにおいても、会員が一堂に会しての活動を再開できるようにと、心から願っております。

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう！」の地区スローガンのもと、小倉ガバナーの方針である「元気なクラブ」「楽しいロータリー」を実現すべく、皆様とともにクラブの課題と目標とを確認し、今後に向けての展望をより確かなものとするお手伝いができたらと考えております。

一年間、ご協力を賜りますようお願いいたします。

第 10 グループ ガバナー補佐 林 康博 (成田コスモポリタン RC)



ガバナー補佐就任にあたり

これから一年間、小倉純夫ガバナーの方針のもとグループ内各クラブと連携強化のために働かせて頂く事になりました。

ロータリーの基本は親睦であり奉仕です。何よりもロータリーは楽しくなければ続ける事は出来ません。

その一環として、グループ内クラブとのコミュニケーションとして

- 1) ポリオ根絶イベントとして第10グループではチャリティゴルフ大会の実施又夜間6クラブ合同例会を開催いたします
- 2) 初めての試みとして3クラブ合同例会を実施し会員相互の交流を図り元気なクラブ作りを目指し会員増強に繋げて行けるよう模索します
- 3) 地区各委員会と連携を密にしてロータリー情報研修会とIM実施

以上大きく3つの項目を行い、第10グループに新たな風が吹き活性化に寄与し、各クラブのご協力を仰ぎ目的を達成するべくロータリー活動に励んでいく所存です。

一年間各クラブ会長、幹事様を始めとし会員の皆様のご支援ご協力をお願い致します。

第 11 グループ ガバナー補佐 猫田 岳治 (柏南 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

我々は皆ロータリアンである。ロータリアンである前に家庭人であり、職業人であり、社会人です。よきロータリアンはよき家庭人。よきロータリアンはよき職業人。よきロータリアンはよき社会人です。そして、ロータリー活動を通じて育まれた奉仕の心で、家庭に職場に、そして社会に奉仕を実践していくのではないのでしょうか。

今年度、小倉純夫ガバナーの補佐役として、グループ内の各クラブがクラブ自治を維持しつつ、実りあるロータリー活動が出来るように力を尽くしたいと思います。しかし、肩に力が入り過ぎると、いろいろな摩擦が起きやすくなります。そんな時は『オレがオレがの「が(我)」を捨てて、お陰さまの「下」で生きる。』友人から教えられたこの言葉を思い出し、各クラブに所属するロータリアンが「ロータリーに入ってよかった。」と思えるようなグループ運営が出来れば幸甚です。

第 12 グループ ガバナー補佐 野池 尚美 (佐倉中央 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

ジェニファー E. ジョーンズRI会長のテーマは「イマジン ロータリー」です。ジョンレノンの名曲IMAGINEのメロディーが真っ先に頭に浮かびました。ロゴにも深い意味を持たせつつ愛らしい形です。

小倉純夫ガバナーの地区スローガンの基にはロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、ロータリーを楽しんで活動をしようとの想いが込められております。コロナ禍での生活も、早2年半。

限られた日常生活の中ではありますが、小倉ガバナー年度の補佐として各クラブそれぞれの方針を尊重し、クラブと地区チームを結び楽しく充実したロータリー活動をともに出来ますよう努力していきたいと思っております。

一年間、ご支援ご指導よろしくお願い申し上げます。

第13グループ ガバナー補佐 高橋 竜一 (松戸東 RC)



ガバナー補佐就任にあたって

第13グループでは、9月にロータリー情報研修会、来年2月にインターシティミーティングを開催する予定です。今年度は皆様と一堂に会することができることを切望しております。どうか皆様のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

さて、小倉純夫ガバナーは、「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!」というスローガンのもと、クラブを活性化すること、元気なクラブ作りを支援していくことを目指しておられます。そして、元気なクラブ作りのために、委員会構成に拘らずにCLPの良いところを取り入れて、現在のクラブの問題点などの洗い出しや、クラブを活性化することができないかとおっしゃられております。

私はガバナー補佐として、小倉純夫ガバナーのクラブ支援の実現ができるようお支えできればと思います。1年間どうぞよろしく願いいたします。

第14グループ ガバナー補佐 林 剛史 (野田東 RC)



ガバナー補佐就任にあたり

今年度、ガバナー・地区とグループのクラブ・会員の皆様とのつなぎ役として、相互に意思疎通ができるよう努めます。

会長幹事会やクラブ訪問を通じてクラブの会長幹事と会員の皆様の意見を聞き、気持ちを感じ取り、クラブと会員の皆様が地区に何を求めているか、ガバナー補佐として何ができるのかを考えていきます。

会員の皆様が、クラブの例会や活動に積極的に参加していただくことで、クラブは元気になります。元気なクラブが多くなれば、グループも地区も元気になります。会員の皆様が楽しく参加できるようなロータリー情報研修会やインターシティミーティングを催して、有意義な活動の後押しができれば幸いです。

不慣れなことや勉強不足なこともあるかと思いますが、ガバナーや先輩のガバナー補佐のご指導ご鞭撻をいただき、元気に精一杯頑張ります。

一年間どうぞよろしく願いいたします。

ガバナーノミニー・デジグネート(2025-26年度ガバナー)候補者推薦のお願い

2022-23年度ガバナー 小倉 純夫
地区指名委員会委員長 諸岡 靖彦

国際ロータリー細則第12条ガバナー指名と選挙(12.010、12.030.1、及び12.030.3項)に基づくガバナーノミニー・デジグネート(2025-26年度ガバナー)選出手続きを開始します。

候補者を推薦するクラブは、別途クラブオールでメール配信する推薦届出書、及び添付書類に必要事項記入の上、遅くとも2022年9月2日(金)必着で地区指名委員会委員長宛(第2790地区ガバナー事務所気付)に、郵送、FAX、あるいはEメールでお送りいただくようお願いします。

但し、候補者推薦にあたっては、クラブ例会で推薦を決議した後、クラブ幹事による決議証明を以って推薦届出書を提出して下さい。ガバナーノミニー(含むデジグネート)の資格条件については、国際ロータリー細則第16条の16.010項(ガバナーノミニーの資格条件)、及び16.020項(ガバナーの資格条件)を参照下さい。

尚、指名委員会が候補者を選出するにあたり、その範囲は地区内クラブによって推薦された候補者に限定されるものではないことをご了解下さい。(国際ロータリー細則12.030.4)

新設委員会紹介



新設「ICT推進委員会」の活動について

ICT推進委員会 委員長 池田 勝之(千葉RC)

本年度新設されました「ICT推進委員会」は、地区としてオンライン方式や対面との併用のハイブリット方式での例会を実施していただく体制を整えるために設置されました。

ご承知の通り「ICT」とは情報通信技術(Information and Communication Technology)ですが、通常よく耳にする「IT」(情報技術)に通信が付加されています。これによりICTは情報技術を駆使した意思疎通とも捉えてよろしいのではないのでしょうか。

小倉純夫ガバナーは2年以上続くコロナ禍でのロータリー活動の停滞や、ICTに習熟していないために、例会を休会としなければならないクラブがあることを残念に思われております。そこで地区内クラブが、コロナ禍やそれ以外の緊急事態発生の際にも、何とか例会を開催できる体制を整えるための対策を模索し実施してまいりたいと思います。

国際ロータリーではオンライン方式での例会開催が

標準クラブ定款によって認められております。しかし、様々な理由からオンライン方式が実現できないクラブがあるのも承知しています。また、例会の運営方針に関わる部分ですので各クラブの実質的な自治も当然考慮する必要があります。

当委員会では各クラブの状況を正しく理解して、クラブと共に助け合いながらオンライン方式や対面とのハイブリット方式での例会の実現に向けて努力してまいります。

現在多く利用されていると思われるZoomの利用も勿論有効であると思われませんが、利用するには多少の知識が必要となりますし、Zoomの他にも知恵を絞った方法で既に例会を実施しているクラブもあると思われるので、地区内に限らず情報の収集を行い、特に有効だと思われる方法は調査研究し積極的に活用していきたいと思っております。

よろしく願いいたします。



新設「環境委員会」の活動について

環境委員会 委員長 藤澤 武彦(千葉RC)

はじめに:国際ロータリーでは「環境」が2021年7月に7番目の重点分野として加わり、今年度第2790地区に小倉ガバナーの決断で環境委員会が新設されました。環境問題は多岐にわたり、容易に解決策を見いだせる問題ではありませんが、その原因の一端はわれわれ一人ひとりの生活とも直結しており、それぞれ自身の問題と考えていかなければなりません。

活動方針は以下の4つです。

1:ロータリアン一人ひとりが環境問題についてできることから始め、温室効果ガスの主な原因となっているCO₂削減に具体的な目標値をもって努めていきたいと思います。昨年本邦では2013年比で2030年にマイナス46%を目指すことを決定しました。現状から毎年5%ずつ削減の努力をすればこの目標を達成することができます。ペットボトルやレジ袋の削減、節電、節水等出来ることから始めましょう。

2:環境問題に配慮した経営をしている会社、事業所等

の紹介を行います。各クラブに依頼し環境保全に取り組んでいる会社、事業所を推薦していただき、紹介します。バナナの茎から線維を取って作製されるバナナペーパーは環境保全に貢献しますので、名刺や賞状等で導入を検討してください。

3:地区補助金、グローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトのための環境に関する様々な情報を提供します。千葉県は三方を海に囲まれている地政学的特徴を加味したプロジェクトは独自性が高いと考えられます。

4:昨年と同様に海岸清掃等の実施は各クラブ、グループで検討してください。

まとめ:地球温暖化対策は緊急を要しています。地球環境を保全していくためには、地球上に住む一人ひとりの心掛けが大切であり、ロータリアンが率先してCO₂削減に努めていきたいと思います。未来世代により良い環境を引継いでいくため、第2790地区から日本へ、そして世界へ環境保全の波紋を拡げていきたいと思います。

叙勲・褒賞・表彰(敬称略)

旭日双光章



宮 寛
(柏南RC)

寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



栗田 壯一
(八日市場RC)
6回目

年次基金 シェア



林 剛史
(野田東RC)



田中 由夫
(野田東RC)

年次基金 災害救援基金



今山 利猛
(柏RC)



長谷川 秀夫
(柏RC)

新ポール・ハリス・フェロー



井畑 和士
(柏南RC)



池田 孝
(柏南RC)



森 三枝
(柏南RC)



竹村 隆一郎
(柏南RC)



高橋 薫
(柏南RC)



山口 修代
(柏南RC)



山本 昭彦
(柏南RC)



米谷 昌紀
(柏南RC)



今井 昇
(柏南RC)



浅野 了
(柏南RC)



片岡 達生
(柏南RC)

米山功労者



井本 良三
(習志野中央RC)
4回目



遠藤 博一
(野田東RC)
4回目



林 剛史
(野田東RC)
3回目



小泉 英夫
(成田RC)
2回目

新ロータリアン(敬称略)



齋藤 健一
(鎌ヶ谷RC)
建築業
4月7日



吉田 修秋
(木更津RC)
信用組合
4月7日



鈴木 敦哉
(木更津RC)
信用金庫
4月7日



櫻井 正則
(柏RC)
商業銀行
4月20日



赤峰加 功平
(千葉南RC)
不動産管理業
5月13日



市川 直人
(千葉南RC)
社会保険労務士
事業所
5月13日



上野 健太郎
(君津RC)
生命保険
5月16日



藤田 章博
(君津RC)
湾岸運送業
5月16日



常住 賢二
(君津RC)
建設業
5月16日



俣木 洋一
(千葉南RC)
金融業
5月20日



平野 達紀
(成田RC)
生命保険
5月20日



村田 純一
(松戸東RC)
弁護士
5月20日



増田 晃一
(市原中央RC)
不動産業
5月24日



松岡 治
(松戸RC)
生命保険事業
5月25日



植松 道郎
(松戸RC)
建設 請負業
5月25日



関口 哲也
(浦安ベイRC)
建設業
5月26日



山室 道明
(千葉RC)
電気機器
5月30日



早川 拓哉
(小見川RC)
介護事業
6月1日



横川 一秀
(野田RC)
住宅設備
6月6日



高橋 潤一
(千葉幕張RC)
食品製造卸し業
6月7日

物故会員(敬称略)



清松 檜男(鎌ヶ谷RC)

逝去日:2022年2月12日

(享年87歳)

ロータリー歴:1993-94 クラブ会長

2008-09 ガバナー補佐

国際ロータリー 第2790地区 2022-23年度主要会議日程表(上期)

日付	曜日	名称	時間	会場
7月 1日	金	ガバナー会		グランドプリンスホテル高輪
7月 2日	土	米山奨学生・カウンセラーセミナー	15:00~17:00	サンプラザ市原
7月 2日	土	青少年交換短期来日生ウエルカムオリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
7月 5日	火	インターアクト第1回合同会議・第2回顧問会議	14:30~16:00	千葉市民会館
7月16日	土	ガバナー補佐会議⑧+委員長会議⑥	13:00~16:00	東京ベイ幕張ホール
7月16日	土	規定審議会報告会(ZOOM併用)	16:00~17:30	東京ベイ幕張ホール
7月23日	土	財団奨学生第1回オリエンテーション		千葉センシティブタワー東天紅
8月20日	土	奉仕セミナー	13:30~16:30	TKPガーデンシティ千葉
8月20日	土	財団奨学生第2回オリエンテーション		千葉商工会議所
8月23日	火	インターアクト年次大会		千葉黎明高等学校
8月27日	土	クラブ米山委員長セミナー	13:30~16:00	三井ガーデンホテル千葉
8月27日	土	青少年交換長期来日生ウエルカムオリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
9月 3日	土	RLI第1回ブラッシュアップ研修会	13:00~17:00	千葉市民会館
9月13日	火	インターアクト第2回合同会議・第3回顧問会議		千葉市民会館
9月17日	土	財団セミナー	13:30~16:00	TKPガーデンシティ千葉
9月19日	月	派遣生選抜試験	13:30~17:00	千葉市文化センター
9月25日	日	米山奨学生・カウンセラー観劇会		サントリーホール
10月 1日	土	研修系3委員会合同セミナー	13:00~17:00	TKPガーデンシティ千葉
10月 1日	土	RLI第2回ブラッシュアップ研修会	13:00~17:00	千葉市民会館
10月 8日	土	地区大会 1日目	13:00~17:00	ホテル ザ・マンハッタン
10月 8日	土	RI会長代理歓迎晩餐会	17:30~20:00	ホテル ザ・マンハッタン
10月 9日	日	地区大会 2日目	9:00~17:00	東京ベイ幕張ホール
10月16日	日	青少年交換第1回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター
10月23日	日	地区ポリオデー		成田国際空港
11月12日	土	RLI第3回ブラッシュアップ研修会	13:00~17:00	千葉市民会館
11月19~22日	土~	ロータリー研究会		神戸ポートピアホテル
11月23日	水	青少年交換第2回オリエンテーション・帰国報告会	13:30~17:00	千葉市文化センター
11月26日	土	米山学友会クリスマス会		三井ガーデンホテル千葉
12月17日	土	ガバナー補佐会議⑨+委員長会議⑦	13:00~17:00	東京ベイ幕張ホール
12月17日	土	ガバナー補佐+委員長懇親会	17:00~19:00	東京ベイ幕張ホール
12月18日	日	青少年交換第3回オリエンテーション	13:30~17:00	千葉市文化センター

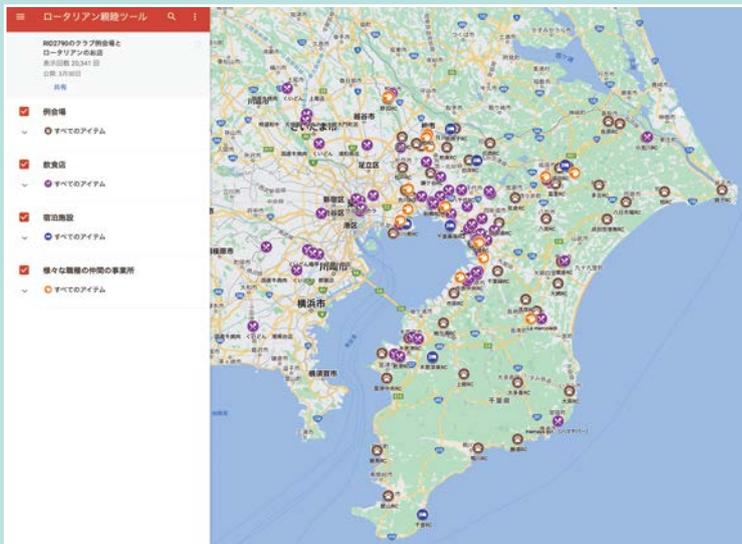
【地区委員会からのお知らせ】

第2790地区HP



フェロシップ・親睦活動委員会

『ロータリー親睦ツール』として
千葉県ロータリーマップ掲載メンバー募集中!!



<https://rid2790.jp/maps/index.php>

ID : rotary

PAS : 2790

ロータリー研修委員会

ークラブ現状分析から元気なクラブづくりへー



アンケートマニュアル



クラブ活力度アンケート

この「クラブ活力度アンケート」は、あなたのクラブの組織活力度を簡便に自己診断し、問題解決の方向性やポイントを知るためのものです。以下の全25の質問にお答えください。各質問には、5つの選択肢（評語）があります。あなたの主観で結構ですので、最も近いと思う評語に○を付けてください。（別紙「評点集計表」に記入）制限時間はありませんが、15分程度で記入・集計をお願いします。その後、「活用の手引き」の、評価のガイドラインや運用基準を確認して、自己診断をしてください。

<https://forms.gle/DB6AHDFjB8gQtC4p8>

emuzujapan@gmail.com アカウントを切り替える

*必須

国際ロータリー 第2790地区 LINE 公式アカウント

～ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう～
2022-23年度奉仕プロジェクト活動の予定



ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。より平和な世界を築くために。

7つの重点分野

平和の推進・疾病との闘い・
水と衛生・母子の健康・
教育の支援・地域経済の発展・
環境の保護

LINE 公式アカウント友達募集！



QRコードからLINEの友達追加

LINEアプリの「友達追加」⇒「QRコード」から、
左のQRコードを撮影して登録をお願いいたします。



世界ポリオデー祈願プロジェクトを2022年7月よりリニューアル



募集**ロータリー
青少年交換学生****2022-23年度 国際ロータリー第2790地区 青少年交換プログラム**

高校生親善大使として留学してみませんか？
世界のロータリーがサポートします。
短期交換&長期交換プログラムがあります。



rotary
youth
exchange

Rotary
District 2790



申込期限 2022年8月10日(水)当日消印有効

申込先 スポンサーとなるロータリークラブ宛

募集要項 委員会迄お問合せください

派遣時期 短期2023年7月 長期2023年8月

費用 往復の渡航費、保険、出発までのオリエンテーション費等は自己負担

お問合せ 国際ロータリー第2790地区青少年交換委員会

E-mail youth-exchange.2790@outlook.jp

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.rid2790.jp/>



申込入力サイトはこちら

<https://rijyec.org/excs/index.php?d=2790>

2022-23 年度ガバナー月信発刊にあたって

いよいよ本年7月1日から私のガバナー年度が始まりました。当年度のガバナー月信を発刊するにあたり、私のガバナー月信に対する所信を表明致します。前年度、梶原ガバナーは年度の後半から紙媒体による月信を止め、デジタル媒体に移行されました。紙媒体による環境への負荷を考えての決断とお聞き致しました。私も本年度環境員会を新に設置して、環境問題を地区ロータリアンとして考える第1歩にしたいと思っています。従って、私も梶原年度の考えの継承を考えておりました。しかしながら、このガバナー月信は、地区ガバナーと地区内各クラブとのコミュニケーション、情報伝達の有力な媒体であり、月信の初期の目的以上に地区内全ロータリアンに、地区ガバナーの考えや地区情報を伝えるものとなっています。残念ながら、私見では、紙媒体での月信はあまり読まれていないのが実情ではないかと思っていました。まして、デジタル媒体では、益々これを読まなくなってしまうのではないかと懸念しています。そこで、皆さんのご意見をお聞きしながら、当面の間(少なくとも年内一杯)は、紙媒体による月信の発行をして参ります。より多くの人に読んでもらうために、月信が発行される月の第1例会において、必ずクラブ会長あるいは幹事に月信の記事を紹介していただきますよう、お願いしたいと存じます。よろしくお願い致します。

ガバナーに対するクラブの出席報告義務について

本年、4月に行われた規定審議会において、ガバナーに対するクラブの出席報告義務が廃止されることとなりました(決議22-85)。しかしながら、この決議によっても、ガバナーは引き続き各クラブに対し、出席報告を要請し、その履行を求めることまでは廃止された訳ではありません。私はクラブの出席報告は「クラブの活性化」「元気なクラブ」の1つのバロメーターとして、重要な資料であると考えています。従って、当地区全クラブにおいて、引き続きこれまで同様、ガバナーに対する出席報告をしていただきますよう、お願い申し上げます。来月より引き続き、ガバナー月信に掲載させていただきますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

国際ロータリー第2790地区
2022-23年度 ガバナー
小倉 純夫 (松戸 RC)